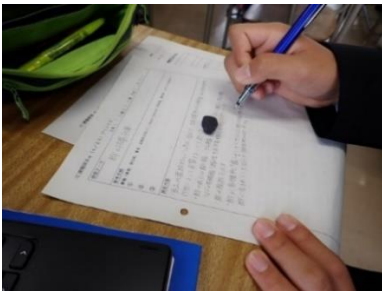


iC 課題探究 α

4月16日からiC課題探究 α の授業が始まりました。最初の授業では課題探究の目標やテーマ設定についての講話を聞き、課題探究で取り組みたいこと等について考えました。

4月23日の授業では参考文献を読んだりChromebookを活用して情報を収集したりすることで、自分自身が1年間を通して研究したいことについて具体的に考えました。



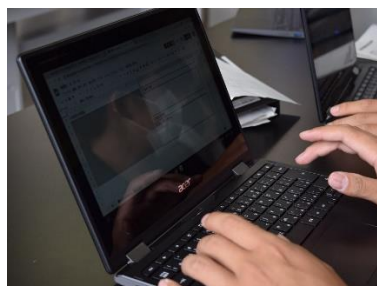
4月30日の授業では各分野に分かれて3年生から課題探究についてのアドバイスをもらいました。3年生から話を聞くことで課題探究についての理解を深めることができました。



5月14日の授業ではグループ分けを行いました。一人ずつ取り組みたい研究テーマについて発表を行い、自分の研究テーマと似ている研究テーマの生徒とグループを組みました。



5月28日の授業ではグループで1年間の研究計画を作成しました。また、ルーブリックを配り、課題探究で身につける力を確認しました。作成した研究計画を大学の先生にご覧いただいた上で助言をいただきます。これから本格的に研究活動に取り組んでいきます。



◎ iC 課題探究αテーマ一覧（令和3年5月時点）

様々な業界における少子化に備えた効率的なAIの使い方	除草剤と調味料の混用
色と香りが誘う購買意欲	ビジュアライズを用いた課題管理アプリによる学習効率や忘れの改善
岡山県北への観光客を増やすには	簡単に使える課題管理アプリの制作
注目を集める商店街づくり～打倒AEON MALL～	身につけられる情報教育の実践
メンズメイクがコスメ業界に与える影響について	家庭でもできる水力発電
購買意欲を向上させる広告の工夫	様々な物質による倒れるドミノの速度の違い
広告による経済効果	水切りの物体と水面間にはたらく力の関係
地方の経済格差を減らせ～経済でのし上がる～	地震でなぜ家は倒れてしまうのか ～横揺れと縦揺れに強い家～
コロナ禍でスポーツ経済を発展させるには	熊本城の「算木積」の石垣はどうして崩れずに残っていたのか
色彩による体感温度の変化はあるのか	スリップストリームの原理の研究
絵本から読み解く時代の変化～親子の関わり～	貧困をコミュニティフリッジの寄付数を増やすために～世界と岡山を比較して～
人付き合いが苦手になる理由	日本人と外国人の思考の違いが社会に及ぼす影響について
いじめの対処法	若者の政治参加の向上
若者言葉(SNS上での)が若者に与える悪影響について	男女の制服について
言葉や言葉遣いによって変わる印象～男女による違い～	障害者の住みやすい街づくり
数学に必要な読解力 ～文字数の増加について～	岡山一宮高校がより地域と密着できるような取り組みを考えてみた
日常英会話とリスニングテストの違い	法律を身近に！
いじめの正しい対処と解決策の提案	免疫や疲労回復によい食べ物について
早期教育が性格に与える影響	ブルーライトによる身体への影響
授業時に教師が持つべき感情	放射線が人体に及ぼす影響とその対策
アクティブラーニングの必要性和学習効率	健康的な身体づくり
効率的な英単語の暗記方法	1番健康になれる睡眠時間と寝る前の行動
幼児が興味を示す絵本	睡眠と自律神経の関係
暗記効率を高める色～青色に勝てる色はあるのか～	筋疲労と回復時間の関係
廃棄される食べ物を使って防カビ剤を作る	過ごし方による心拍数と集中力の関係
ゼラチンを用いたプラスチックの耐久性と生分解性	運動しやすいマスクについて
環境に優しい洗剤or汚れた水から飲料水を作る	ウォーミングアップの有用性
酸化チタンを用いた二酸化炭素の分解とその活用	代用食品による血糖値の変化
気温変化とコロログが鳴いた回数の数式について	卵白のもつチカラ
防腐効果のある食品とその活用	

◎ iC 課題探究αルーブリック

領域	評価観点	評価尺度			iコンピテンシー
		A	B	C	
		求めているレベルを越えて達成している。	求めているレベルをおおむね達成している。	求めているレベルを達成するには課題がある。	
知識理解	先行研究	研究テーマに関連する先行研究の文献や資料を調べて、その内容を理解している。	研究テーマに必要な先行研究の文献や資料を調べることができている。	研究テーマに必要な先行研究を多少調べたものの、十分ではない。	情報分析活用力
	課題意識と発展性	自分の志望進路や学術的・社会的な課題意識を反映したテーマをより深めている。	自分の志望進路や学術的・社会的な課題意識を反映したテーマである。	自分の志望進路や学術的・社会的な課題意識を反映しているが、考えたというよりも、単なる興味本位な発想からテーマ設定を行っている。	垣根を越える力
思考判断表現	計画・準備と進捗状況	実施上の日程計画や方法を進んで担当教員に相談・報告し、研究を主体的に進めている。	実施上の日程計画や方法に遅れはあってもおおむね計画どおりに進めている。	見通しを持たないままその場の成り行きで行っているため、計画性に不十分な点が見られる。	論理的思考力
	研究方法の妥当性・発想法	研究目的を達成するのに実行可能な研究方法や調査方法が具体的に考えられている。	研究目的に照らして研究方法や調査方法を検討している。	研究方法は考えているが、研究目的を達成するためには不十分である。	論理的思考力
関心意欲態度	イベントへの参加	校外のイベント・発表会へ参加や校内選考にエントリーをすることができた。	校内の発表会で発表することができた。	発表できなかった。	垣根を越える力
	役割分担と協力	与えられた自分の役割を十分果たすだけでなく、自ら進んで役割を選び取り、研究を進める事ができる。	与えられた自分の役割はおおむね果たしている。	与えられた自分の役割を理解できず、グループの他のメンバーに頼ることが多かった。	自律的に行動する力
技能	発表	課題探究全体で研究したことが発表できており、聞き手を意識する工夫が見られ、質問に対して概ね適切に答えられている。	課題探究全体で研究したことが発表できている。	発表の際に必要な情報を伝えようとしているが十分ではない。	コミュニケーション力
	ポスター	ポスターに記述すべき内容が精査されており、かつ見やすい工夫がなされている。	ポスターに記述すべき内容が十分書けている。	ポスターに記述すべき内容が不足している。	情報分析活用力